

Q：対面授業を早く再開してほしいです。

A：本学におきましては「学生や教職員の生命を守る」という考えを最優先として、国・県の要請や県内の感染状況等も踏まえ、県の集中対策期間である6月21日から7月11日までの間、実習・実験や卒論指導など、対面授業が不可欠なものを除き、原則オンラインにより授業を行うことを決定したところです。

現行の県の集中対策期間が終了する7月12日以降につきましては、国・県からの要請や県内の感染状況等を踏まえながら判断することになりますが、感染防止対策の徹底を図った上で、できるだけ対面による授業機会を増やしてまいりたいと考えております。

保護者の皆様におかれましては、本学のこうした取組にご理解を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。(令和3年6月25日時点)

※7月12日追記

「新型コロナウイルス感染防止のための広島県の対処方針」の改正を踏まえ、7月12日から教育の活動基準であった「原則オンライン授業」を「ハイブリット授業」に見直しました。

Q：学生のための援助制度はありますか？

A：新型コロナによる経済的影響を受けた方への国や大学独自の支援は大学ホームページで確認することができます。新たな支援募集も学生ポータルで随時お知らせします。ご不明な点は各キャンパスの教学課にお問い合わせください。

●新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けた方に対する経済的支援等

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/39/syougakukin.html>

Q：対面授業時にコロナ対策で教室を分け、スクリーンで別室の生徒は受講したと聞いていますが音響装置の聞こえが悪く、何を講義しているのか把握出来なかった、と子供から聞きました。受講は同等条件の元で行って頂きたいです。

A：学内での受講環境や対応が不十分であった点はお詫びいたします。

学修環境が不公平にならないよう授業方法や施設上の改善を進めてまいります。

なお、お困りの点や疑問などありましたら遠慮なく各キャンパスの教学課にお問い合わせください。

Q : オンライン授業になぜ Teams を使用しているのでしょうか。(なぜ Zoom ではないのか)

A : 本学では学内 LAN をマイクロソフトと契約しており、本学におけるオンライン通信やチャットなどを総合的に考慮して Teams を本学の推奨ツールとしています。
なお、ご家庭の通信環境で授業が受けにくいなどがありましたらキャンパス内で受講を行うことも検討しますので各キャンパスの教学課にご相談ください。

Q : 自宅でのオンライン授業によりプリンターのインクの減りが早いです。対策をとっていただきたいです。

A : 各キャンパス内で資料印刷ができるよう対応しておりますが、現在、活動基準により限られた学生のみしか入構ができずご不便をおかけしています。
今回のご要望を踏まえ資料配付方法の検討を行います。

Q : 看護学科に必要な実習や対面での授業が出来ない中で、今後の資格試験や就職試験に支障がでないか心配しています。

A : 現在、対面実習ができないため、LINE によるホームルームやチューター面談を頻繁に行い、学生とのコミュニケーション充実に取り組んでいます。
また、この春の卒業生は4年次の実習がすべてオンラインとなったため、実習ができなかった点や予測される学生状況を就職先に説明し、配慮や適切な指導をお願いしてきました。

本学ではオンラインによりチューターやキャリア・アドバイザーとの面談・相談できるようきめ細かな相談体制を整えています。また、看護学科のホームページにオンライン授業の風景を掲載しているので、参考にしてください。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/nursingc/list546-1491.html>

Q : 大学でのワクチンの接種の予定はありますか？

A : ワクチン接種については、学生の皆さんが早期に安心して学生生活を送ることが出来るよう、厚生労働省へ職域接種の申請を行っているところですが、未だ厚生労働省から承認されておらず、具体的な接種時期が未定となっています。(令和3年7月21日時点)
市町が実施するワクチン接種などが早期に受けることができる場合は、そちらのワクチン接種を優先して受けてください。